



# あまぬまだより

[http://www.suginami-school.ed.jp/amanuma\\_es/](http://www.suginami-school.ed.jp/amanuma_es/)

杉並区立天沼小学校



## 令和5年度の教育課程に向けて

副校長 川口周作

令和4年度 教育調査結果(保護者) 回収率82%

肯定率(%)

観 点	保護者に対する質問内容	R3	R4	
1	学校経営	子どもの学校生活は、全体として満足できるものである。	78.6	78.4
2	学校経営	連携する小・中学校による小中一貫教育(小・中学校の教員による協働授業、児童・生徒の交流など地域活動への参加等)が進められている。	42.5	43.1
3	学校経営	学校は、自校の教育活動に関する評価結果とそれに基づく改善策等の情報を提供している。	66	64.9
4	学習指導	学校では、子どもが安心・安全な学校生活を送ることができる学級づくりを行っている。	75.6	80.2
5	学習指導	子どもは、学校で学ぶことにより、必要なときに、必要なことを、自ら学んで身に付けることができる力が育っている。	70.8	68.2
6	学習指導	学校は、子どもの学習状況を適正に評価している。	74.8	73.2
7	学習指導	学校は、ICT機器(電子黒板やデジタル教科書等)を活用した授業を行っている。	82.3	84.1
8	道徳教育	子どもは、学校での生活を通して、他社と共によりよく生きるための力が育まれている。	76.8	76.1
9	体育・健康教育	子どもは、学校での生活を通して、体力や食、生活習慣をはじめ健康な生活を送る力が育まれている。	78.4	79.6
10	教育相談体制	子どもが人間関係や自分自身の心の問題で悩んだとき、学校は、その解決をきめ細やかに支援してくれている。	55.9	53.6
11	特別支援教育	学校は、子どもたちの発達に関する課題など、障害理解を深める情報を提供している。	51.9	47.8
12	特別支援教育	子どもは、特別支援学校や特別支援学級の子どもと交流したり、一緒に活動したりする機会がある。	50.9	53.4
13	地域と共に在る学校	学校は、家庭や地域と連携・協力して教育活動を行っている。	77.4	77.1
計			67.8	67.7

昨年12月に実施の「教育調査」へのご協力ありがとうございました。学校運営協議会が行う「学校評価」と併せて、令和5年度の教育課程づくりへ反映させてまいります。肯定的な評価をいただいた項目は、次年度もさらに工夫を重ね、活動を継続・発展させていくことができるように検討していきます。

「教育相談体制」「特別支援教育」は、昨年度と同様に課題が残る結果となりました。登校に不安を抱える児童や人間関係に悩む児童への更なる対応が求められていると感じます。引き続き担任・学年教諭・養護教諭・スクールカウンセラー・介助員・特別支援コーディネーターと連携を図りつつ、子どもたちの心に寄り添いながら、居場所づくりや感情のコントロール

への対応を図っていきます。

また、ICT機器の導入で学習の場面の多様化は図れましたが、人間関係の形成、コミュニケーション能力の育成、規範意識の醸造など、学校という場を通しての成長の場面の有効化については、更なる見直しを図りつつ、迅速な対応を図っていきます。

PTAの皆様には、5分間パトロールや臨時的な朝の見守り対応など、我が子以外の子どもたちと関わる機会を通して、共に子どもの成長を見守り・支えていただいたことに感謝申し上げます。天沼の地域に育つ子どもたちの健全な成長に向けて、今後も地域・保護者の皆様のご理解とご協力をお願いいたします。

### \*\*\* 今月の目標 \*\*\*

#### 生活

寒さに負けず、  
元気よく過ごしましょう

#### 保健

心の健康について考えよう

#### 給食

静かに食べましょう



# 2月の行事予定



日	曜	行事予定
1	水	
2	木	安全指導 社会科見学4 HS
3	金	ICT授業公開 校内書初め展保護者鑑賞日
4	土	
5	日	
6	月	低フォ
7	火	たてわり班⑩ フォ
8	水	特時 給食費引落日
9	木	午前授業+委員会活動
10	金	
11	土	建国記念の日
12	日	
13	月	読書旬間始 低フォ
14	火	午前授業12こ 新1年生保護者会
15	水	ハッピーブックタイム
16	木	避難訓練 HS
17	金	リクシル授業5 PTA運営委員会
18	土	
19	日	
20	月	午前授業
21	火	たてわり班 フォ
22	水	読み聞かせ26こ クラブ活動⑦(3年見学)
23	木	天皇誕生日
24	金	夢発見プログラム3
25	土	土曜3時間授業 読書旬間終
26	日	
27	月	持久走記録会週間始 理科教室4 低フォ
28	火	たてわり班 フォ

## 学校支援本部コーナー

天沼小学校支援本部(あまぬまワンダラーズ)の活動を紹介します

昨年はコロナ以来3年ぶりに、3年生のお店番体験をはじめ、5年生の藍染体験やその他の体験学習もすべて予定通り行うことができました。ひとえに支援本部の活動にご協力くださった皆様方のおかげです。紙面を借りて改めて御礼申し上げます。

今回、天沼伝の竹太鼓をおやじの会に新調していただきました。竹の伐採と加工には、多くの親子が参加してくれました。

天沼小学校の伝統の一つである天沼伝の竹太鼓作りに、保護者と卒業生と一緒に携われたことは、とても喜ばしいことでした。

これから令和5年の活動がスタートします。昨年同様にご支援、ご協力のほどよろしくお願いいたします。

天沼小学校支援本部長 林 隆史



## 2月の朝遊びカレンダー

日	月	火	水	木	金	土
			1	2	3	4
5	6	7	8	9	10	11
12	13	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23	24	25
26	27	28				

## 学校運営協議会コーナー

### 学校評価アンケートご協力御礼

学校運営協議会が行っています「『学校評価』アンケート調査」にご協力いただきありがとうございました。

この調査も、開校以来12回目となり、3年から始まったWEBでの回答も定着してきました。回答しやすくなるよう、設問を短くする等、毎年工夫しておりますが、いかがだったでしょうか。

ご回答いただいたアンケートは各項目の集計結果について分析を行うとともに、お寄せ

いただいたご意見をとりまとめ、学校および学校運営協議会にて改善に向けた検討を行います。そして3月には「『学校評価』アンケート結果」として皆様にご報告させていただきます。

今後、CSへ何かご意見やご相談がありましたら、学校正門の左手に「コミュニティ・ポスト」があります。ここに入れていただいたお手紙は、CS委員が対応いたしますので、お寄せください。

## ～地域とともにあゆむ天沼小の取り組み～

### 朝遊び

本校と天沼小学校地域の方々にご協力いただいている事業の一つに「朝遊び」（1年生から3年生までの任意参加）があります。地域で共に生活をしている子どもたちと町会の方とあいさつや言葉を交わすことで顔見知りになるという目的でもあります。

学校支援本部から地域の町会（天沼一丁目町会、天沼二丁目三よし会、天沼二丁目町会、天沼三丁目西町会、あかるい町会、本天沼西町会）へ協力依頼し、1日2名ずつの方が毎朝7時40分から8時15分まで本校の校庭での遊びの見守りをいただいています。

見守りをしてくださっている地域の方々は、子どもたちにやさしく声をかけてくださったり、時には一緒に遊んでくださったりしています。

2年生では生活科で、自分の住んでいる町にはどんなところがあるのかを学習しています。その单元の中で昨年10月6日に町探検に行きました。今年も四面道や教会通りなどにある施設やお店の方々に協力していただき、子供たちはその中から自分の興味や関心がある場所に取材しに行きました。事前学習ではインタビューの内容を考えたり、質問やメモの仕方をグループの友達同士で確認したりするなど、当日を楽しみにしながら活動に取り組みました。当日はどの施設に行った子どもたちもたくさん質問をしたり、初めて見るものに目を輝かせたりと充実した様子でした。分かったことや初めて知ったことを新聞にまとめ、多くのことを学ぶことができました。



### 町たんけん

### わたしたちの天沼

「わたしたちの天沼」の学習では、日ごろからお世話になっている天沼の地域に対してよりよい町になるための提案をすることを目標に学習に取り組んでいます。「明るく笑顔で過ごしやすい町」をスローガンに1、2学期に天沼の過去や現状などを調べ、【道が狭いので、事故が多いのではないかな】【異世代交流の機会が少ないのではないかな】など、様々なテーマにおいて多くの課題を設定しました。その際に、天沼に詳しいゲストティーチャーをお迎えして、子どもたちだけでは知ることができないリアルな情報などを知ることができました。3学期は地域に向けて提案をしていく活動をしていく予定です。どんな提案が出るのかとても楽しみです。



# AKAの取り組み

1年生は、中学生に折り紙体験授業のお手伝いをさせていただきました。今年度は、「おきあがりこぼし」と「座布団」の2種類の作品を折りました。折る方向や折る幅など、1年生には、少し難しいところもありましたが、中学生のお手伝いもあり、完成させることができました。できあがった「おきあがりこぼし」の起き上がる様子に、とても興奮し喜んでいました。また、作品を作るだけでなく、折り紙の先生から紙の作り方や紙の向きについてのお話もあり、中学生も興味深そうに聞いていました。

# 1



2年生は、2学期末から取り組んでいる百人一首のお手伝いを中学生にお願いしました。内容は、担任のサポートと、対戦の審判や誘導などです。2年生は、対戦結果によって席を替えて次戦に臨むという形式をとったため、スムーズに席替えができるように中学生に促してもらいました。合間に、中学生にも対戦に入ってもらいました。今まで見たことのないスピードで札を取る中学生に「すごい！」という歓声が聞こえました。お兄さん、お姉さんとの関わりをみんな楽しんでいました。

# 2



算数「小数」の学習のお手伝いをお願いしました。今回来てくれた中学2年生は、3年生が1年生の頃の6年生だったので、始まる前から3年生はとても楽しみにしていました。授業中は一人一人が分かるように優しく教えてくれ、プリントの丸つけをしてくれた時には「ここはこうするといいよ。」とアドバイスをしてくれたり、「すごいね。」「がんばったね。」と褒めてくれたりしました。褒められた3年生も笑顔、褒めた中学生も笑顔でとても温かい雰囲気での交流を終えることができました。

# 3



4年生は、算数「つないだ輪を切って」と「学習内容の復習」で中学生と交流しました。つないだ輪を切ることができる形について、どんな形になるのが予想しながら、画用紙を実際に切って確かめました。輪の大きさやつなぎ方を変える場面では、中学生も一緒にできる形を予想し、学習を盛り上げました。「学習内容の復習」では、既習内容の習熟を図りました。子どもたちが悩んでいると中学生が机の横で解法のヒントを伝えたり、励ましたりする様子が見られ、卒業生たちの活躍を頼もしく感じました。

# 4



5年生は中学校3年生と一緒に「HUG訓練」をしました。HUGは、Hinanzyo（避難所）、Unei（運営）、Game（ゲーム）の頭文字をとったもので、英語の「抱きしめる」という意味も含んでいます。避難者の情報（年齢・家族構成・持病など）が書かれたカードを、どの教室に避難させたらいいのかを中学生と話し合いながら置いていきました。地震や水害などの自然災害が発生した場合、天沼小学校も避難所になります。避難所での生活をイメージするとともに、地域の一員として避難所で何ができるのかを考えるきっかけにすることができました。中学生との交流も楽しんでいました。

# 5



## 授業&部活動体験(6年生)

もうすぐ卒業。卒業後の中学校生活がイメージできるように、天沼中学校で授業や部活動の体験に行ってきました。中学生に交じって部活動に参加したり、中学校の先生の授業を受けたりと、小学校とは違う活動に緊張しながらも真剣に活動していました。知っている先輩の顔を見ると安心したようで、久しぶりの再会を喜んでいました。中学校入学という新たなスタートを気持ちよく切ることができるように、残りの小学校生活を悔いなく過ごしてほしいと思います。

